

2018年度 同志社大学大学院経済学研究科
「学部奨励学生」募集要項

「学部奨励学生」は、同志社大学大学院経済学研究科への進学を希望する本学経済学部生のための制度です。この制度は、学部4年次に生まれる時間的余裕を大学院へのステップとして有効に活用することで、本研究科をめざす勉学意欲の高い学部生が大学院へ進学しやすくなる環境を提供するものです。経済学部と経済学研究科の連携による学部と大学院の一貫教育の実現により、学部レベルより1ランク上の高度な経済学の専門知識の習得と問題解決能力を身につけ、社会の幅広い分野で活躍できる人物を育成することを目指しています。

学部奨励学生になると、学部4年次から学部生の身分のまま本研究科前期課程1年次生と同じ条件で科目履修ができます。学部卒業後、本研究科へ入学した場合、入学後1年で前期課程を修了することが可能です。したがって、通常は学部4年と大学院2年の6年間必要なところを、学部4年と大学院1年の5年間で学士と修士の学位を取得することができるため、時間的・経済的に効率よく目的を達成することができます。

希望者は下記要項をよく読み、出願してください。

記

1. 募集人数：30名以内
2. 出願資格：以下の条件を全て満たす者
 - ①2017年度春学期終了時点において本学経済学部に5セメスター以上の期間在学している学生
 - ②本学大学院経済学研究科への進学を希望する者
 - ③2017年度春学期終了時点で1類科目のGPAが「2.5以上」の者
 - ④2017年度秋学期終了時点で卒業に必要な修得単位数の条件をみたま見込みの者
※2017年度秋学期の登録単位数を含みます。

出願資格に関して不明な点がありましたら、今出川教務センター（経済学部・経済学研究科）にお問合せください。

3. 出願手続き：

1) 【1次募集】

出願期間：2017年9月22日（金）～9月29日（金）

受付時間：今出川教務センター（経済学部・経済学研究科） 窓口開室時間

※1次募集の状況を勘案し、2次募集を行うことがあります。詳細は経済学部掲示板および経済学部HPでお知らせします。

2) 提出書類 :

① 学部奨励学生願書 (所定用紙) : 今出川教務センター (経済学部・経済学研究科) で受け取ってください。

② 志望理由書 : 以下の a) ~ c) の項目について A 4 用紙に記述してください。

a) 学部奨励学生を志望する理由

b) これまでの学習内容

c) 大学院での研究テーマとそれに関する説明

(ワードプロセッサにより A 4 判横書きで 40 字×30 行を標準として印字。字数は全体で 2000~2400 字とする。手書きは認めない。)

3) 提出先 : 今出川教務センター (経済学部・経済学研究科)

※直接窓口を持参してください。

4. 選考方法・結果の通知 :

1) 「志望理由書」の書類審査により選考します。

2) 選考結果は 2017 年 11 月中旬までに郵送で通知します。

5. 学部奨励学生の取消 :

1) 学部奨励学生に決定した者で、2017 年度秋学期終了時点で卒業に必要な修得単位数の条件を満たすことができなかった場合は、決定を取り消します。

2) 大学院入学試験「推薦入学制度」に出願しなかった場合は、秋学期から学部奨励学生の身分を取り消します。また、学部奨励学生であった者が、「推薦入学制度」以外の大学院入学試験で入学した場合は、一般の大学院学生と同様の扱いとなります。

3) 「推薦入学制度」により入学した場合でも、学部奨励学生として、大学院科目を 10 単位以上修得できなかった者については、一般の大学院学生と同様の扱いとなります。

(1 年で修了することはできません。)

4) 学部奨励学生の期間は、2018 年 4 月~2019 年 3 月の 1 年間です。学部奨励学生の期間は、在学している必要があります。学部奨励学生の期間に休学した場合は、休学した学期から学部奨励学生の身分を取り消します。

6. 注意事項 :

1) 学部奨励学生は、2018 年度中に大学院科目を 10 単位以上履修しなければなりません。学部科目については、履修する大学院科目と時間割が重ならないことを条件に、一般の学部学生と同様に履修することができます。

2) 学部奨励学生として修得した大学院科目の単位は、学部の卒業必要単位には含まれません。(自由科目として扱われます。)

- 3) 学部奨励学生の大学院への進学は、学部卒業を条件に大学院入学試験「推薦入学制度」(9月に実施予定)により決定します。詳細は大学院入学試験要項で確認してください。
- 4) 「推薦入学制度」により入学し、かつ、学部奨励学生として大学院科目を10単位以上修得した者については、大学院入学後に学部奨励学生として修得した大学院科目の単位のうち、10単位を上限として修了に必要な単位として認定します。この時の成績はGPA評価ではなく「認定」となり、GPA評価には算入されません。
- 5) 学部奨励学生の出願にあたっての手数料や、学部奨励学生として大学院科目を履修するための授業料の追加負担は必要ありません。
- 6) 学部奨励学生に決定した者を対象として、2018年4月初旬にオリエンテーションを行い、履修方法や施設利用などの詳細について説明します。

以上

(お問合せ先) 今出川教務センター (経済学部・経済学研究科)

TEL : 075-251-3521